

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 腎盂尿管癌に対する根治的腎尿管全摘除術後の予後に関する多施設共同後ろ向き研究

[研究代表機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究代表者名・所属] 安部 崇重・北海道大学病院泌尿器科

[研究機関名・研究責任者名・機関の長の氏名]

機関名	責任者	機関長
北海道がんセンター	原林 透	平賀 博明
小樽市立病院	山下 登	有村 佳昭
斗南病院	秋野 文臣	奥芝 俊一
市立釧路総合病院	青柳 俊紀	森田 研
KKR 札幌医療センター	土屋 邦彦	磯部 宏
日鋼記念病院	榎並 宣裕	高橋 弘昌
名寄市立総合病院	山下 孝典	眞岸 克明
仁楡会札幌病院	丸 晋太郎	丸 晋太郎
札幌北辰病院	村橋 範浩	小池 雅彦
市立札幌病院	三浪 圭太	西川 秀司
札幌厚生病院	日岡 隆矢	髭 修平
北海道泌尿器科記念病院	柿崎 秀宏	柿崎 秀宏
帯広厚生病院	山田 修平	佐澤 陽
江別市立病院	佐藤 聡秋	富山 光広
釧路ろうさい病院	佐々木 芳浩	篠原 信雄
苫小牧市立病院	竹内 一郎	堀田 哲也
函館中央病院	鈴木 英孝	本橋 雅壽
旭川厚生病院	古御堂 純	光部 兼六郎
手稲溪仁会病院	下田 直彦	古田 康
JA 北海道厚生連網走厚生病院	望月 端吾	中野 詩朗

[研究の目的] 腎盂尿管癌に対して根治的腎尿管全摘除術が施行された患者さんの治療成績について調査を行い、周術期薬物療法の実施状況および治療成績、周術

2024年11月20日（第1.1版）
社会福祉法人 函館厚生院 函館中央病院 2025年1月8日（第1.0版）作成
期薬物療法の安全性について検討します。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

腎盂尿管癌の患者さんで、2014年1月1日から2023年12月31日までの間に当院で根治的腎尿管全摘術の治療を受けた方。

○利用する情報：2027年6月30日までの情報を収集します。

- ① 研究対象者基本情報：生年月、年齢、性別、全身状態、身長、体重、生活歴、既往症
- ② 腫瘍に関する情報：腫瘍部位、腫瘍分類、転移部位
- ③ 治療に関する情報：尿管鏡実施の有無、術前補助化学療法・手術・術後補助療法の内容、治療経過
- ④ 再発の有無に関する情報
- ⑤ 血液生化学結果：白血球数、単球%、好中球%、リンパ球%、ヘモグロビン、血小板数、CRP、アルブミン値、クレアチニン、LDH
- ⑥ 病理検査結果
- ⑦ 転帰情報

○送付方法

この研究は、上記の研究機関で実施します。上記のカルテ情報は、解析のために研究代表機関である北海道大学病院泌尿器科に電子的配信で送付します。

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2025年1月頃)～2027年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院(研究代表機関)の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院泌尿器科 担当医師 安部 崇重

電話 011-716-1161 FAX 011-706-7853

[当院(共同研究機関)の連絡先・相談窓口]

住所: 北海道函館市本町33番2号

医療機関名: 社会福祉法人 函館厚生院 函館中央病院

担当医師: 泌尿器科 鈴木 英孝

電話: (代) 0138-52-1231 FAX: 0138-52-1241